

募集要項・願書などの入手方法として テレメールの利用をご指導ください。

● 請求受付から発送までが一元管理で、確実にお届け

テレメールで請求された資料は、請求受付から発送までテレメールカスタマーセンターが一貫して行っています。募集要項・願書、大学案内パンフなどの資料は予め大学・短大などからお預かりしていますので、16時までに請求された資料は当日中に郵便局へ差し出します。また、曜日を問わず毎日発送を行っていますので、土曜・日曜・祝日に請求された資料も迅速・確実に発送しています。

● 「大学進学ID」で2回目以降の資料請求がとても簡単です

2回目以降の資料請求では個人情報を都度入力する必要がなく、「大学進学ID」でログインするだけの簡単な手続きで、必要な資料を取り寄せることができます。なお、テレメール（夢ナビ）のパスワードをお持ちの方は、登録情報を利用して簡単に「大学進学ID」を作成することができます。



● 大学の公式サイトでも「大学進学ID」が使えます

194校の国公立大学・短大と477校の私立大学・短大が、大学公式サイトでの資料請求方法としてテレメールを採用しています。テレメールや夢ナビ関連サービスの利用時に登録した「大学進学ID」を使って、大学公式サイトでも入学者選抜要項、募集要項・願書、大学案内パンフなどを簡単に請求できます。



東京大学
https://www.u-tokyo.ac.jp



同志社大学
https://www.doshisha.ac.jp

● 年中無休のカスタマーサポートを設置しているのはテレメールだけ

資料の到着を安心してお待ちいただけるよう、カスタマーセンターが年中無休で稼働しており、徹底したサポート体制を敷いています。

● 有料資料の料金のお支払いも便利

料金は資料到着後の後払いです。必要な資料をすばやく簡単に請求してもらい、到着後に料金をお支払いいただけます。

複数資料の料金を一度に10資料までお支払いできます。国公立大学・短大、大学校、一部の私立大学・短大など全国学校案内資料管理事務センター宛に料金を支払う資料は、「テレメールお支払いサイト」で手続きをすることで、支払い手数料などを一律の料金で一度に10資料まで支払うことができます。

願書が1～2日で届く発送サービス（追跡サービス付き）をご利用になれます。

国公立大学・短大、大学校の願書を含む資料は、本サービスを追加料金200円でご利用になれます（発行部数の少ない一部の資料を除く）。私立大学・短大の募集要項や願書も一部の資料に限り、本サービスをご利用になれます。

※詳細は本カタログP3に掲載しています。

テレメール進学カタログ 活用のご案内

クラス担任先生用資料

募集要項 & 願書 請求カタログ



国公立大学・短大 194校
私立大学・短大 554校を掲載

資料の種類が豊富

願書 ●一般選抜 ●総合型選抜
●学校推薦型選抜

募集要項

大学案内パンフ

学部案内パンフ

入学者選抜要項

入試ガイド

過去問題集

専門学校

留学関連・進学関連

全国の国公立大学・短大の大学案内パンフや一般選抜募集要項、入学者選抜要項などが請求できます。

※専門学校は本カタログP8掲載のQRコードから請求できます。

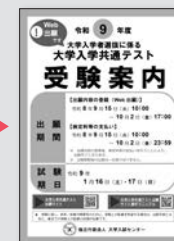


大学案内パンフ



一般選抜募集要項

令和9年度 大学入学
共通テスト「受験案内」
の冊子も請求できます。



活用方法と受験準備の進め方

受験準備の進め方

1

志望校の検討や学びの内容の確認に最適な 大学案内パンフ・学部案内パンフ

出願大学を検討する際には、これまであまり接してこなかった大学も候補にあがる可能性があります。その場合、検討している大学が自分にマッチした大学かどうかを確認するために大学案内パンフや学部案内パンフを読み、入学後のイメージを持った出願校選定をご指導ください。

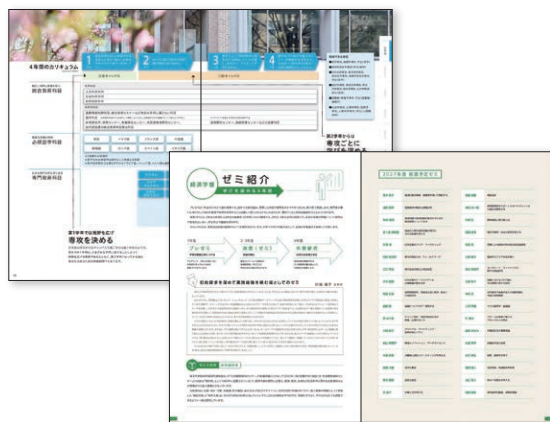
- ✓ 出願すべき大学を見極める
- ✓ 気になる大学を比較する
- ✓ 出願する学部・学科を確認する
- ✓ 安全校の範囲を考える etc.



大学案内パンフ



学部案内パンフ



受験準備の進め方

2

ネット出願の大学も含めて、約8割の大学が 入試に関する資料を発行

国公立大学		私立大学							
	一般選抜募集要項 ※画像は2026年度版		入学者選抜要項		募集要項・願書		入試ガイド		過去問題集 ※画像は2025年度版

募集要項などの冊子を取り寄せるメリット

- 都度、大学公式サイトで確認する手間が省け、検索や確認に要する時間を省略できます。
 - 公開されている情報を部分的に印刷すると、必要な情報を見落とすリスクがあります。冊子ならそのリスクをなくし、煩雑な情報管理も防げます。
 - 保護者や先生方との志望校の相談や検定料に関する相談、スケジュールの共有がしやすくなります。
- ※テレメールなら一般選抜以外に、総合型選抜・学校推薦型選抜の募集要項や願書も請求できます。

テレメールでしか請求できない「国公立大学の一般選抜募集要項」を多数掲載

情報の入手環境の改善や入試制度の理解促進などのため、ネット出願でも募集要項の冊子を請求できる国公立大学は多数あります。志望校の一般選抜募集要項を請求できる場合は、冊子を取り寄せて内容を確認するようご指導ください。

令和9年度 大学入学共通テスト「受験案内」も請求可能

大学入学共通テストへの出願だけではなく、出願後から本試験、志望大学への出願に至るまで、何度も確認する資料です。大学入学共通テストの「受験案内」を冊子で入手できることも、併せてご指導ください。 ※請求方法は本カタログP7に掲載しています。

ネット出願の拡大と合わせて、入試情報を公式サイトなどで確認する機会が増えていますが、多くの大学・短大が募集要項・入学試験要項などの「入試に関する資料」を発行しています。本カタログを活用し、大学が発行している資料や入試に関する最新情報を利用した安心・確実な受験準備をご指導ください。

受験準備の進め方

3

志望校が発信する プッシュ通知の設定

大学の公式プッシュ通知は受験準備にも最適。プッシュ通知を設定しておくことで、大学から発信される以下のような情報を漏らさずキャッチできます。

- ✓ 入試に関する最新情報
- ✓ 募集要項の公表日や出願締切日などの日程情報
- ✓ 入試対策講座や進学相談会などのイベント情報
- ✓ 奨学金・特待生制度の情報 etc.



出願大学が決定した生徒には、プッシュ通知を設定するようご指導ください。

先生方も大学公式プッシュ通知をご活用ください。無記名で設定でき、上にあるような受験に関するさまざまな情報が送られてくるため、生徒の受験準備をアシストできます。
<https://telemail.jp/shingaku/pushappuniv/>

詳細はこちら

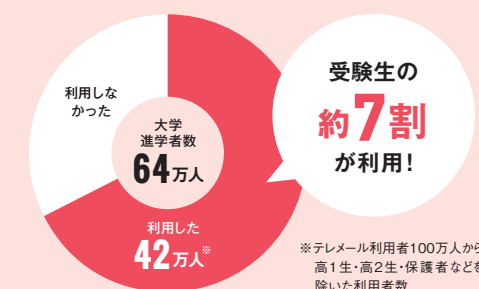


テレメールの高い利用実績と信頼性

大学進学希望者の約7割が利用する 資料請求システム

テレメールは進学関連資料の請求においてスタンダードな資料請求システムとして、大学進学希望者の約7割に利用されています。特に大学入学共通テスト翌日から10日間の資料請求は約7万件、ピーク時には1日8,000件以上の資料請求を例年受け付けています。願書請求が集中する時期でも即日発送処理を行い、受験生の出願をしっかりサポートしています。

テレメール利用実績
2025年度 全受験生に占める割合



テレメールに対する信頼の高さは、 公的機関で利用されていることでも証明されています。

テレメールの利便性や個人情報の取り扱いについての高い基準などが評価され、大学入学共通テスト「受験案内」や、文部科学省の高等学校卒業程度認定試験などの公的機関の資料請求方法としても、テレメールが採用されています。

大学入学共通テスト「受験案内」▶

